

『BUILD.耐診壁式』販売キャンペーンのご案内

平素は弊社製品に対しまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、壁式鉄筋コンクリート造（WRC造）、壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造（WPC造）の耐震診断プログラム「BUILD.耐診壁式」の販売キャンペーンを行う運びとなりましたのでご案内いたします。
つきましては、下記特別価格でご提供させていただきます。この機会のご購入検討、よろしくお願ひいたします。ご希望のお客様は申込書（当紙）にてお申し込み下さい。

【『BUILD.耐診壁式』の主な機能】

①WRC造、WPC造の1次、2次診断を行います
「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」（平成17年、一般財団法人 日本建築防災協会発行）によるWRC造、WPC造の第1次、第2次診断法による耐震診断を行います。

②荷重拾いから耐震診断まで一括処理
形状認識、荷重拾いから耐震診断まで一括処理しますので、データリンク等の作業は不要です。

③耐震診断

- ◆終局強度の算出：耐力壁の終局強度の計算を行います。第1次診断法では終局せん断強度、第2次診断法では曲げ降伏時のせん断力、終局せん断強度を算出します。
- ◆強度指標の算出：部材のせん断力を建物重量で基準化したものを強度指標としています。第2次診断法においては、曲げ降伏時のせん断力と終局せん断強度の小さい方を該当部材のせん断力とします。
- ◆靱性指標（F値）および破壊モードの算出：第2次診断法において、部材の終局強度をもとに各部材の靱性指標を計算し破壊モードを決定します。
- ◆集計計算：第1次診断法では、部材の終局せん断強度、強度指標、形状指標、経年指標を考慮して構造耐震指標（Is 値）を算出します。第2次診断法では、靱性指標（F値）をもとに8グループに分類します。最大8グループに分類した靱性指標（F値）を、保有性能基本指標（EO値）が最大となるように最大3グループにグルーピングし、EO値を算出します。集計されたEO値に形状指標、経年指標を考慮して構造耐震指標（Is値）、 $C_{TU} \cdot S_D$ 値を算出します。

④その他機能

- ・入力は、「BUILD.壁式IV+」と同じ、CADライクな入力方法です。
「BUILD.耐診壁式」のデータは、「BUILD.壁式IV+」へエクスポートして使用することができます。また、「BUILD.壁式IV+」のデータを「BUILD.耐診壁式」にインポートして使用することも可能です。
- ・CT-F関係図、Is関係図のグラフは、画面表示及び印刷が可能です。

キャンペーン価格：（通常価格：¥302,400のところ）**¥226,800-**（税込）
キャンペーン期間：平成28年10月末日まで

・・・切り取らずにそのままご使用下さい・・・

(株)構造ソフト 営業部 行き (FAX:03-5249-2160) 平成28年 月 日

『BUILD.耐診壁式』キャンペーン申込書

・『BUILD.耐診壁式』を申し込みます。
キャンペーン価格 ¥226,800-（税抜本体価格：¥210,000-）
（お支払方法：①郵便振替 or ②銀行振込 【ご選択下さい】 納入月末締め翌月末振込）

御社名：
担当者お名前： 印 (ユーザーNo.：)
御住所：
TEL： E-Mail:

※(株)構造ソフト 営業部 (FAX:03-5249-2160) または弊社特約店までお申し込み下さい。
※郵便振替・銀行振込とも振込手数料はお客様負担でお願いしております。